



# 浮色転生

魂変わったら  
本気射精す

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止



# 浮色転生

魂変わったら  
本気射精す

※注意※

「この本のルーデウスは別人です

ルーデウスの肉体に別人のヤリチンクズの魂が宿り  
六面世界を好き放題に荒らし回っていくifストーリーです  
キャラ解釈の不一致やご都合展開にご注意ください！」

The Rudeus of this book is a different person.

The soul of a slutty scum inhabits the body of Rudeus, a different person from the official one.  
This is an if story in which the six-sided world is ravaged as much as he likes!  
Please beware of inconsistencies in character interpretations and convenient developments!

著..とくびよん  
訳..デーブ・エル

両手で数え切れない女を相手に  
好き放題やってきた俺(34歳無職)は、

そのツケが回って  
刃物片手のオンナから逃げていた

やかましく叫ぶデブを突き飛ばし  
道を渡ろうとした俺は  
制服姿のガキどもを避けきれず…

目覚めると  
金髪美女のデカ乳が  
俺に押し付けられていた



第2の人生を得た俺は  
前世の失敗を糧に  
今度こそ完璧なハーレムを  
作ろうと決心した

家庭教師として付けてもらったロキシーは  
その手始めに丁度良いと思っていたら…  
ある晩パウロとゼニスの情事を  
覗き見る彼女を目撃してしまった!

ポル

「先生、そんなところで  
何をやっているんですか？」

「るっ、ルディ!?  
いえ、これはその、  
魔力回復に必要なことでして…」

「こうやって舐めると  
イイんですか？」

「そう、  
上手ですよルディ  
…んんっ♡」

水聖級試験を修めた俺は  
卒業祝いにロキシ一の体を求めた  
生前の心的外傷から沈黙していた相棒が  
ロキシ一には反応していたからだ

「だからそういう事は  
将来好きな子と…」

「10年後なんて待てません！  
先生のせいで  
こんなになつてるんです」

「な、なんですか  
この大きさは…!?!」

「ルティは本当に初めてなんですか!?  
イキ過ぎて苦しいのに  
またイカされるっつ♡♡」

ロキシ一のおかげで  
相棒はすっかり元気になった  
去り際にねだった  
染み付きパンツを毎晩嗅ぐことに  
彼女への尊敬の念は深まるばかりだ



クソガキどもから助けた少女シルフィは少年のような姿だが将来が楽しみな素材だ回キシーの次は従順な彼女を俺好みに教育していこう

「魔術を教わるお礼が、本当にこんなのでいいの…?」

「こうして貰えるのが一番嬉しいんだ、いい具合だよシルフィ」

雨に降られた俺たちは、自宅で一緒に湯浴みをするいつ見ても筋肉の全然ついていない真っ白い肌に惚れ惚れするね

「ルデイ、ボクの身体なんかで満足できてる…?」

「シルフィは将来美人になるだろうけど、今のままでも十分可愛いしえっちだよ」

「や、やだあ…♥」

シルフィの穴は俺の息子にはあまりにも小さいが  
彼女は懸命に体を張って奉仕をしてくれる  
その気持に誠心誠意  
応えて腰を振るのが俺の役目だろう  
ハードな締付けで気持ちよくなると言えば嘘だ

「シルフィ、痛いかな？」

「だ、大丈夫っ…  
慣れてきたからもっと激しくしても  
…いいよっ♡♡」

そんなシルフィのロリ穴キツマンコに  
夢中になっていた俺は

ドアから覗き見る二人の姿に  
気づいていなかったのだが…





ゼニスには俺を叱責するために  
リーリヤを連れてやって来たが  
心ここにあらずの様子な二人とも  
視線は明らかに俺の股間を向いていた

パウロが夜回りで不在の晩に  
わざわざの来訪なのだ、  
察しろという事か

ちんぽ

案の定、ちんぽを出すや否や  
リーリヤはそれに  
むしやぶりついてくる  
夜な夜な夫婦の営みを聞かされ  
さぞ欲求不満だったのだから  
ゼニスはそんなリーリヤの  
行動を制止できていない、  
あれだけ毎日お盛んなのにまだ足りないの？

「ルーデウス様、具合はいかがでしようか？  
ぜひその逸物より子種を私にお恵み下さい♡」

「ルーデイ そういうのはもつと  
大きくなってから……  
大きい……♡♡」

あひ

「ルデイ、激し過ぎる♡♡♡  
もっと優しく♡♡♡してえ♡♡♡」

「ミリスの教えに背いて  
実の息子に手を出す、  
罪深い母様への罰ですよ！  
しっかり反省して下さい！」

この一件以降  
二人はスキあらば俺に体を求めるようになった  
それでいて、ロウとの情事も欠かさないのでから  
女というのは恐ろしい

ゼニス  
第二子ノルンを授かり

アイシヤを孕んだリーリヤも  
第2夫人として  
すんなり我が家に受け入れられた

二人の父親がどちらなのかは  
俺にも分からないが  
親子丼を味わうのが今から楽しみだな

「反省してるう！  
反省アクメ捧げるから許してえ♡♡♡」



三人を足がかりに  
ブエナ村の女を堪能し尽くしたが  
夢のハーレムには程遠い

魔法大学でのグローバルな女漁りを目標に  
学費捻出のためにボレアス家の  
家庭教師を引き受けることになった

御令嬢のエリスは暴力的な野獣だが  
飴と鞭で従順な飼い犬になるよう手懐けていこう

「ルーデウスまだ!?  
もう我慢できないわっ♡♡」

ド!

「まだですよお嬢様。  
待てです、待て!」

「待てない子にご褒美はお預けですよ!」

15歳の誕生日までエリスの純潔には  
手を出さない事にした  
それまでにウンコで  
イキ狂うケツ穴シヤンキーに  
仕立ててやるう  
じつくりと主従を躰けて  
ハーレムの番犬として  
飼ってやつてもいいな

「お尻ばかり切ないのお!  
前も使つてニヤン♡♡」

「駄犬がニヤンニヤンと  
媚を売つても無駄です  
お勉強をよく頑張らないと  
お尻もお預けですよ!」

「そんニヤア♡♡」

クワ

は

お尻

お尻

お尻

お尻

キッ

は

は

剣玉ギレーヌは実直な女に見えるが  
視線はいつも俺の顔と股間を行き来していて  
メス臭い体臭をブンファンさせてるのもバレバレだ

「ルーデウス、本当に  
こんなのが読み書きの  
礼でいいのか？」

「ええ、ギレーヌの強烈な  
ワキ臭が私は大好きで  
スー、ハー……こうやって直接嗅ぐと  
本当に臭くて興奮します」

「ならいいんだが……  
あまりそう臭い臭いと言うな……」

安易に体を求めず焦らすのも  
メス犬に調教する上で重要だ  
ギレーヌは長く我慢できる様な女じゃない  
パウロ愛用の肉壺には自ら蓋を開けてもらおう……

「ルーデウス  
お前お気に入りの汗臭い足で  
擦られて満足か？」

「すまないが私からも  
頼みたいことがあってな……♡」

ムフ♡

ムフ♡

ゴクッ

ゴクッ

ハッ

エリスの母ヒルダは息子を取られた穴埋めを欲していた  
ならその穴は俺がハメてやれば済む話だ  
孤独な少年を装い同情を誘うと  
ヒルダはあっさり抱き上げてくれた

「ルデイ、お母さんの  
おっぱいは美味しい？  
お乳が出なくてごめんさいね」

「お母さんの体なんかで  
こんな大きくして  
もらって嬉しいわ♥」

旦那のフィリップは獣族に首つただけで  
ヒルダは欲求不満だったようだ  
この年齢を感じさせない張りの良さと  
締め付けの強さを前に  
なんと贅沢な若旦那だ…  
これからエリスとヒルダが  
競って俺に媚びるようになったのは  
実に愉快だったな

「母様  
また出ますよ…うっ！」

「ルデイのおちんぽ！  
フィリップより  
おおきイイっっ♥♥」

エリス、ギレーヌ、ヒルダの  
三人を連れての青姦の真つ最中  
光に飲まれて駄犬のケツ穴と繋がったまま  
魔大陸まで飛ばされてしまった

ルイジエルドの手助けを得て  
魔大陸からの帰還に奮闘する中で  
俺達はロキシィの実家にもお世話になった  
ロキシィの話のお礼に  
母ロカリィの体を求めてしまったのも  
魅惑の102歳だったのだから仕方ない！

「セックスなんて40年ぶりだわ♥  
ロインったら全然相手して  
くれないのよ？」

「ミグルド族はなかなか  
子供ができないの、  
好きなだけ出して♥」

別れ際には脱ぎたて  
パンツまで頂いてしまった  
お義母さま  
今度は娘さんと  
一緒にやりましょうね！

「ロキシィは  
これを教え子に渡したの？  
あの子ったら…♥♥♥」

帰郷を目指した旅路の途中、甥に発情する嫁き遅れシヨタヨシアラサー女のテレーズと出会ったゼニスと妹であり顔もそっくりの美女である彼女に執拗に愛でられるのは困惑もあったが

将来ゼニスと二人で姉妹丼を堪能できるように『仕込み』をしておこう

「ルーデウス君は本当に可愛い顔をしていて、ここはこんなになにたくましいのだね、ますます気に入った、食べさせてもらおうよ。」

「母様より胸は大きいけれど、クソザコマンコなのは姉妹とも一緒ですね、鍛えてるんでしょう、もっと締めて下さいよ。」

「君は姉さんともこんな事を?! あっ、待って、そこは弱いのお♡♡♡ イグツ♡♡♡」

「お兄ちゃんの  
おちんぼ様のために、  
お馬さんで練習してきたんだよ♥」

「ルーデウス様、  
どうかこの子の初めてを  
頂いてはくれませんか。  
人間相手は初めてです♥」

道中立ち寄った  
シーロン王国にて騒動の末に  
リーリヤとの再開を果たすことができた

転移事件以来、  
リーリヤは身体を売って愛娘を  
俺のために育ててくれていたという

その忠義に敬意を払ってしっかり  
味わわせてもらおう  
リーリヤにも褒美が必要だな

「お兄ちゃん  
もう10回は出してるのに  
まだまだ元気なの♥」

「ルーデウス様…おほおっ♥  
私めの中古汚マンコにもご慈悲頂いて…  
ますますお慕いしております♥♥」





ポアレス家は消滅していたが、  
ギレーヌと共にいたビルダは無事で何よりだ

エリスはギレーヌと共に  
剣の聖地で修行して  
俺を守る力を手に入れたという

ずっとお預けしていた  
エリス15歳の処女マンコを  
味わってからお別れだ

俺はゼニスを探して飼いまらしくしないとな

「私ブルーデウスの子猫が  
欲しいニヤン♥」

「お嬢様、本当に僕がいなくて  
一日でも我慢できるんですか？」

「無理い、絶対無理♥♥  
こんなに気持ちいいのに  
ルーデウスがいないと我慢できない♥♥♥」

「ぼくのとそっくりの張り型、  
作っておきましたから  
毎日ちゃんと使って  
瞳トレして下さいね」

ここからは  
アニメ二期キャラクター編

『サラとの情熱的な  
一夜を過ごす事に成功したルーデウス』

問  
話



『上下関係を叩き込むため  
ルーテウスに監禁拘束される  
プルセナとリニア』

『拘束具で五感を塞がれ  
一回1回の給餌だけで  
2週間拘束され続け漏らし放題  
体臭もかなり醜えたものとなっている』



『オナホシは転移魔法の研究を手伝わせるルーデウスに  
体を求められる度に足蹴にしていたが』

『足繁く通い積極的な協力を続ける姿に根負けして  
一度だけという条件で受け入れてしまっ...』

はっ

ぐっ

はっ

『アリエル王女は配下の  
フィッツを手に入れると  
既に調教されていた彼女を  
気に入り変態的欲求を満たすのに  
酷使し続けていた』

『蒸れに蒸れた足裏を顔面に押し付け、  
オナニーを強要して愉悦に浸る光景は  
王宮での日常だった』

すちゅっ

『ライッツの治癒魔術に甘えて  
破壊的な被虐嗜好を  
満たすことに夢中のアリエル』

『土魔術とアスラ秘伝の材料を  
組み合わせた人工肉ふたなりちんぽを  
着けたライッツに激しく犯されたり』

『軟質の超長い張り型で  
内臓かき回させての  
流血などは日常茶飯事』

『ルーデウスを真の主人と見初めたアリエルは  
フィッツと共に自ら首輪を  
委ねて調教管理を願う出る』

『人間離れした巨根ちんぽに  
蹂躪されて歓喜の雄叫びを  
毎夜あげるのだった』



『ゼニス救出のため  
転移の迷宮に挑んだロキシーは  
魔物に囚われ凌辱の限りを受けていた』

『催淫効果のある  
体液で生かされ淫紋を刻まれる彼女が  
ルーデウスたちに  
救出されるまで残り1ヶ月……』

## あとがき

ごきげんよう、とくぴよんです。

この度は本作をお買上頂きましてありがとうございます。

本を出すのはもう3年ぶりかな…？みんな元気～～～？  
同人誌をどうやって作るのか、もう色々忘れかけていました…。

無職転生はweb版時代からのファンなので、描く機会があつてとてもうれしいです！  
でも同人界隈ではあまり盛り上がっていない印象もありますね。  
先のストーリーもある程度構想しており、続きはとても描きたいのですが、  
出せるかどうかは本作の売上次第かもしれないので、どうかよく売れますように…！

本作についての補足ですが、作中の偽ルディは呪子のような存在です。  
常に女を女を惹きつける力が周りに働き、例え母親だろうと関係ないという、  
いわゆる異世界転生チート能力者の設定ですねw  
アイシャとルノンも偽ルディの子供かな…？パウロごめんなさい！

ちなみに今回のストーリーは知人のさばとんさんと相談しながら決めました。  
さばとんさんがいなければ新刊は出せませんでしたね、ご協力ありがとうございました！

この本に対する感想などいつでもお待ちしております！  
Twitterなどでぜひ皆さんの感想を聞かせてください！！

ではまた次の新刊でお会いしましょう！  
引き続きchededをよろしくお祈いします！！！！

とくぴよん  
2022-12-27 08:34am

## ◆奥付◆

発行日 2022年12月31日  
誌名 浮色転生～魂変わったら本気射精す～  
著者 とくぴょん  
発行 chested  
印刷 株式会社BRO'S  
Email ardnades@gmail.com  
URL <https://twitter.com/arnades>

ご意見ご感想連絡先は

Email◆[arnades@gmail.com](mailto:arnades@gmail.com)  
pixiv◆42479  
twitter◆[arnades](https://twitter.com/arnades)  
plurk◆[arnades](https://plurk.com/arnades)  
fanbox◆<http://arnades.fanbox.cc>  
fantia◆[ttp://fantia.jp/arnades](http://fantia.jp/arnades)  
patreon◆<https://www.patreon.com/arnades>  
skeb◆<https://skeb.jp/@arnades>

18歳未満の購入・閲覧は禁止させていただきます。



for adult only  
Presented by chested 2022